

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 事後評価書

令和2年2月18日

Table with project details: 計画の名称 (きれいな海へのみずの道しるべ), 計画の期間 (平成26年度～平成28年度), 交付対象 (大船渡市), 計画の目標 (大船渡湾への汚水負荷低減と快適な生活環境のため下水道の役割をより確実なものとし、恵みの海を残していくことを目的とする。), 定量的指標の定義及び算定式, 定量的指標の現況値及び目標値 (当初現況値, 中間目標値, 最終目標値), 備考, 全体事業費 (750百万円), 効果促進事業費の割合 (0.0%).

事後評価

Table for post-evaluation implementation: 事後評価の実施体制 (大船渡市公共下水道事業運営審議会にて事後評価を実施), 事後評価の実施時期 (平成30年2月), 公表の方法 (大船渡市ホームページにて公表).

1. 交付対象事業の進捗状況

Table A: 下水道. Columns: 番号, 事業種別, 地域種別, 交付対象, 直接/間接, 事業者, 施設種別, 省略工種, 要素となる事業名, 事業内容, 市町村名, 事業実施期間 (H26, H27, H28), 全体事業費 (百万円), 備考. Includes rows for 大船渡処理区 and 大船渡浄化センター.

Table B: 関連社会資本整備事業. Columns: 番号, 事業種別, 地域種別, 交付対象, 直接/間接, 事業者, 施設種別, 省略工種, 要素となる事業名, 事業内容, 市町村名, 事業実施期間, 全体事業費, 備考.

Table C: 効果促進事業. Columns: 番号, 事業種別, 地域種別, 交付対象, 直接/間接, 事業者, 施設種別, 省略工種, 要素となる事業名, 事業内容, 市町村名, 事業実施期間, 全体事業費, 備考.

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

Table for quantitative indicators: I 定量的指標に関する交付対象事業の効果の発現状況 (耐震診断, 長寿命化計画), II 定量的指標の達成状況 (指標①: 耐震性能確保率, 指標②: 長寿命化対策率), III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況.

3. 特記事項 (今後の方針等)

Table for special items: 引続き各事業を進めることにより、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。